



和歌山県を中心に全国高校総体開催

総合開会式

7月28日(火)、全国高等学校総合体育大会の総合開会式が、皇太子様ご臨席のもと和歌山ビッグホエールで行われ、たくさんの橋本高校生が開会式を盛り上げました。



まず、和歌山県のすべての高校生の代表として本校3年生梶田太陽さんが、「皆さんが最高の状態で、試合に臨めるよう精一杯サポートします」と非常に感動的な歓迎のあいさつを述べました。その後、昨年度日本一に輝いた邦楽部の演奏。新体操・バトン部、ダンス同好会、放送部が他校の生徒と力を合わせて歓迎演技や司会の役目を果たしました。

陸上やり投げ6位入賞

8月1日(土)、陸上競技やり投げに3年生谷口健太さんが出場し、予選を出場選手のなかでトップの66m95で通過しました。そして、決勝でも健闘し、64m48を投げ6位入賞を果たしました。35度を超える猛暑と地元開催のプレッシャーのなかで自己ベストを大きく上回る活躍に賛辞を送りたいと思います。



登校日に笑福亭鶴笑氏、平和講演



8月6日(木)、平和登校日に落語家でNPO法人国境なき芸能団代表、笑福亭鶴笑氏をお招きし『地上に平和を人に笑顔を』と題して講演をしていただきました。講演では鶴笑氏が訪問したイラクやアフガニスタン、カンボジアの難民キャンプで、言葉や文化が違う外国人を笑わせるための苦労話や失敗談、感動した出来事を、落語や日本の伝統芸能の「切り絵」、「南京玉すだれ」をとおして楽しく紹介してくれました。そして生徒達に「笑いは心を開く」「笑いは人間らしさを取り戻すことができる」「それぞれができる第一歩を踏み出す勇気を出すことが、平和への第一歩である」とメッセージを送ってくれました。

8月8日(土)・20日(木)、大阪市立大学・京都大学キャンパス訪問を実施し、高校生を中心に約80名が参加しました。

大阪市大・京都大キャンパス訪問

当日は最先端の科学技術などを目の当たりにするとともに、特別講義や実験実習を体験し見聞を広めることで、今後の進路選択に大いに役立つとともに大学の楽しい雰囲気も味わえました。



科学部・水ロケット大会日本代表

宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙教育センター、インドネシア国立航空宇宙研究所(LAPAN)主催のAPRSAF-22水ロケット大会へ出場する日本代表に、中学校科学部3年の榎本航征さんと田中健太郎さんが選ばれました。一次審査(全国から51チーム)、二次審査(一次審査に合格した6チーム)を勝ち抜き、見事代表2チームのうちの1チームに選ばれました。11月28日(土)、29日(日)に、インドネシア・バリ島で行われる大会に、顧問の市川朋子先生と3人で出場します。



ボランティア体験(高校2年生)

夏季休暇を利用し高校2年生全員が、地元の約30ヶ所の事業所・施設にお世話になりボランティア体験を行いました。

本校では人権教育とキャリア教育の視点からこの活動を行っています。最初は戸惑っていた生徒たちですが、交流をとおして、地域社会とのかかわりや他者を理解することの大切さを学びました。また、仕事の厳しさや楽しさなどを直に体験することで将来の進路について考える絶好の機会となりました。



邦楽部 全国2年連続上位入賞

8月1日(土)、大津市で開催された全国高等学校総合文化祭日本音楽部門に出場した邦楽部が文化庁長官賞(参加55チーム中2位~4位に相当)を受賞しました。これは、昨年の文部科学大臣賞(優勝)に次ぐもので2年連続の上位進出の偉業を達成しました。これにより、8月下旬、上位4チームが国立劇場で開催される全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演に推薦・招待されました。



【9月行事予定】

- 2日(水) 総合防災訓練 防災スクール
- 4日(金) 面接全体指導(高3) BB出前講座(高1)
- 5日(土) 学校説明会 センター試験説明会(高3)
- 7日(月) 代休
- 8日(火) センター試験説明会(高3)
- 17日(木) 体育祭
- 26日(土) 紀の国わかやま国体開会式